

SMILE

The 2nd

CHORUS BIG FESTIVAL

オーケストラの演奏で、
童謡や唱歌をみんなで笑顔で歌って
元気になりましょう

第2回

スマイル大合唱フェスティバル

～南三陸町の方々を迎えて～ 中島啓江三回忌追悼

2016年11月18日(金) 開場 14:00
開演 15:00 (終演予定 17:30)
東京芸術劇場 コンサートホール

全席指定 5,000 円 *NPO法人の公益事業です。(消費税は掛かりません)

【チケット情報】

◇チケット発売日 9/15 (木)

◆ローソンチケット [Lコード] 32139
[電話予約] 0570-000-407 オペレーター予約 (10:00～20:00)
0570-000-777 自動音声ガイダンス (24時間 / 10:00～20:00 オペレーター対応あり)
[インターネット予約] <http://l-tike.com/> (パソコン・携帯共通)
[店頭販売] ローソン・ミニストップ店内 Loppi で直接購入いただけます。

◆としまチケットセンター [電話予約] 03-5391-0516
[インターネット予約] <http://www.toshima-mirai.jp/>
[窓口販売] 豊島区東池袋 4-5-2 ライズアリーナビル 3F (営業時間: 10:00～19:00 ※休館日を除く)

*車椅子でご来場予定の方は、スマイル大合唱フェスティバル事務局 (03-6304-0161) にお問い合わせください。

【お問い合わせ】スマイル大合唱フェスティバル事務局 03-6304-0161 (受付時間 平日 9:00～17:00)

【主催】NPO 法人音楽で日本の笑顔を 【共催】公益財団法人としま未来文化財団・豊島区 【企画・制作】(株) ビューハーツ

私も応援に駆けつけます



スマイル合唱団応援団長 安田祥子

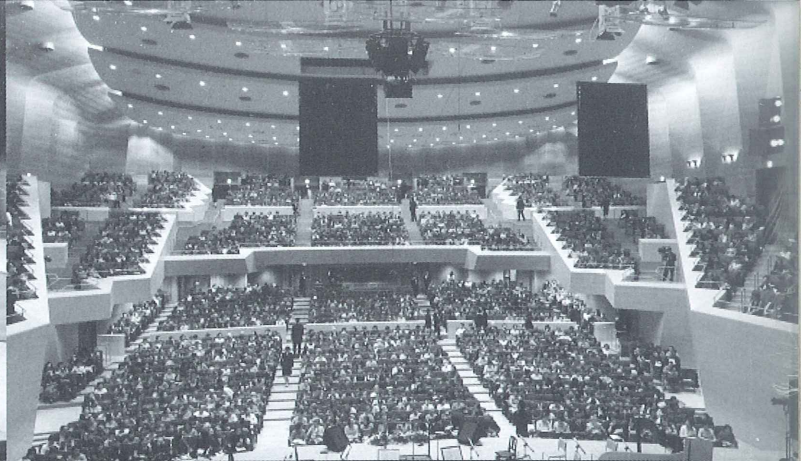
— ゲスト —



岡本知高



天満敦子



「第1回スマイル大合唱祭」 平成27年11月24日 サントリーホール 大ホール

南三陸町の方々を迎え

第2回スマイル大合唱フェスティバル開催にあたって

スマイル合唱団をご存知ない方が多いと思います。スマイル合唱団は平成22年、私とオペラ歌手 故 中島啓江が、音楽を通して人の絆を取り戻したいという思いで、新宿に最初のスマイル合唱団を結成しました。「みんなで笑顔で歌って元気になろう」のスローガンのもと、各地域の地名をつけて〇〇スマイル合唱団と命名しながら、東京を中心に神奈川、千葉、埼玉と各地に合唱団を作り、現在は約300団体、6,000人の方が童謡や唱歌などを歌っています。NPO法人の理事そしてスマイル合唱団の応援団長として手腕を振るった中島啓江は、平成26年11月23日に志半ばで逝ってしまい、残された私と同志の音楽家達は、中島の悲願「大オーケストラのもと武道館で大合唱する」夢を受け継ぎ、安田祥子氏に当法人の顧問及びスマイル合唱団応援団長に就任して頂き、武道館での大合唱を目指しております。平成24年からの継続的な南三陸町でのボランティア合唱活動によって、限られた方々ですが今回お越し頂き一緒にすることになりました。中島啓江の恩師であったマエストロの坂本和彦氏を招き、安田祥子氏、そして親交が深かった岡本知高氏、天満敦子氏にゲスト演奏して頂きます。そして会場全員でオーケストラと共に大合唱します。参加するひとりひとりが主役です。皆で笑顔で歌って元気にならしましょう。

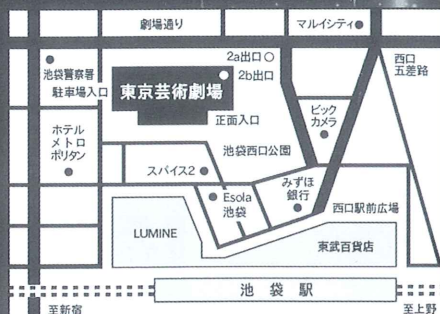
NPO法人音楽で日本の笑顔を 理事長 岡田秀春

合唱曲

春の小川、荒城の月、鯉のぼり、たなばたさま、うみ、村祭り、七つの子、見上げてごらん夜の星を 他

東京芸術劇場交通案内

- JR山手線・東武東上線・西武池袋線「池袋駅」西口より徒歩2分
- 東京メトロ地下鉄丸ノ内線・有楽町線・副都心線「池袋駅」地下通路2b出口より直結



出演者プロフィール

安田 祥子 Yasuda Sachiko [声楽家 ソプラノ]

子供のころ、ひばり児童合唱団に所属し童謡歌手として活躍、その後、クラシックを学ぶべく東京芸術大学へ、大学院修士課程修了。'66年オペラ「フィガロの結婚」のスザンナ役で声楽家としてデビュー。'69年NYジュリアード音楽院、'76年ロチェスターイーストマン音楽院に学ぶ機会を得て、帰国後、日本歌曲によるリサイタルなどを開催。1986年にスタートした妹、由紀さおりとのコンサートは国内外で2500回以上の公演を重ねている。クラシックから、童謡、唱歌、日本のスタンダードナンバーや映画音楽など幅広いジャンルを歌うソロコンサート「歌のおくりもの」を開催。日本の四季の移ろい、小動物や相手を思いやる気持ちなどをきれいな日本語で歌っている歌の数々を次代に手渡したいという思いから、講演会、子育てセミナーなどにも出演している。2013年7月童謡、唱歌などを通じ、日本語の美しさや日本人の心を広く伝えた活動が評価され、文部科学大臣表彰を受ける。公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン 評議員、草苑保育専門学校の特任講師、NPO法人 音楽で日本の笑顔を 顧問。

岡本 知高 Tomotaka Okamoto [ソプラニスタ]

女性ソプラノの音域を持つ男性ソプラノ歌手 [ソプラニスタ]。98年ベートーヴェン作曲「第九」ソプラノソリストとして抜擢を受けてデビューを果たし、99年国立音楽大学卒業。パリ・ブーランク音楽院に留学、02年首席で修了。帰国後は多くのメディアに取り上げられ、03年ユニバーサルミュージックよりCDデビューを果たす。04年ドラマ「牡丹と薔薇」で主題歌を担当。06年からはフジテレビ系列フィギュアスケート番組のテーマソング「ボレロ」を担当。海外オーケストラからの呼び声も高く、国内各地でのソロコンサートとあわせて、学校訪問コンサートや子供達との共演にも積極的に取り組んでいる。ホリプロ所属。高知県宿毛市出身。

天満 敦子 Atsuko Temma [ヴァイオリニスト]

東京芸術大学大学院修了。海野義雄、故レオニード・コーガン、ヘルマン・クレッパースらに師事。在学中に日本音楽コンクール第1位、ロン・ティボー国際コンクール特別銀賞等を受賞。以来、国際的に活躍中。1993年にルーマニアの作曲家ホルムベスクの「望郷のパラード」を日本に紹介。クラシック界異例の大ヒットとなる。CD「日本の歌」アルバム「ねむの木の子守歌」が第47回日本レコード大賞企画賞を受賞。その後の数多くのCDがいずれも好評を得てロングセラーになっている。天衣無縫、個性溢れる語り口とステージにおける強烈な自己投入が広く人々から愛されている。現在、東邦音楽大学院教授、松本市四賀音楽村村長。

坂本 和彦 Kazuhiko Sakamoto [指揮]

日本オペラ振興会会員指揮者。公益法人とし未来文化財団音楽監督。日本指揮者協会監事及び事務局長。東京音楽大学(指揮科)、同付属高校講師。チューリッヒに留学、音楽院、同地歌劇場にて4年半に渡り研鑽。1994年には、ベルリンフィルハーモニー管弦楽団、ベルリンドイツ交響楽団にて研鑽。2012年にはローザンヌにて、スイスロマン管弦楽団と共演。皇居にて行われた天皇陛下即位20年、御成婚50年をお祝いするにあたり作曲された「太陽の国」(東京都交響楽団、EXILE歌唱)の御前演奏の指揮者を務めた。東京都より27年度の文化功労賞を受賞。



音楽制作・オーケストラ指揮 …… 坂本和彦
オーケストラ …… としま・コング・フェスタ・オーケストラ
ボーカルアンサンブル …… クリスタルヴォイセズ (スマイル合唱団指導員)
舞台制作 …… 株式会社PMCプロモーション 菊池伸一郎
舞台美術 …… 華道家 横井紅炎
司会 …… 工藤将 ベック由美子
プロデューサー …… 岡田秀春